

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2

TEL : 077-573-8001

FAX : 077-573-8002

URL : <http://www.k-boat.co.jp>

E-mail : kuwano@k-boat.co.jp

未来に向かって進化

- お客さまの役にたつ存在になる -

* 総てに挑戦

プロの仕事に徹する

* 存在価値の追求

国内メーカーとしての価値を高める

* スピードアップ

総ての仕事に納期を設定する

先月末の高校選抜大会を始まりに本格的な競技シーズンに入りました。また、高校・大学では新入学生を迎えます。多勢がローイングの世界に入ってきてくれることを願っています。ローイングは「学問・仕事と友人・家族の関係を大切にしながら目標に向かって仲間と協力して努力を積み上げて行く」「目標達成までには偶然やラッキーは存在しなくて努力の事実でしかない」この価値観こそ、オアズマンが世の人達から信頼されている所以です。決してメジャースポーツではありませんが、自信をもって仲間を増やしましょう。【古川】

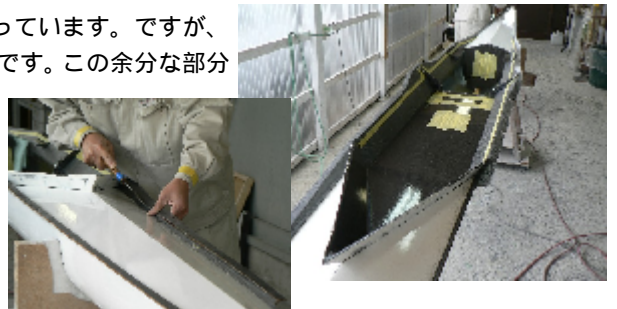
初心者へ最初に伝える技術は？

クラブに新しいメンバーが加わる季節になりました。ボートを初めて漕ぐ人にまず伝えることはなんでしょうか。テニスでもゴルフでも、まずグリップの握り方を教わります。それと同じで、ボートでも『グリップの握り方』は大変重要です。握り方が悪いとハンドルのコントロールができず、技術を修得するためのブレードワークを意識することも困難になります。まずは正しい位置で持てるようにすることが大切です。そして、スカル種目ではもう一つ、クロスオーバーも初心者が最初に戸惑うところです。左右どちらかが先行することなく、ほぼ同じ位置で交差できることが基本です。特にチームボートでは、この手の重ね方を統一しておかないと、ボートのバランスが安定しない大きな要因になります。強豪国イタリアではこの基本が徹底されているそうです。もちろん、クロスオーバーをスムーズにするためには、適正なハイト差が必要です。弊社では出荷の際、特にご指定がない場合、1cmのハイト差に設定しています。この値を中心に、選手に合わせてハイト差を増減して下さい。

ボート造りの現場から ~カット~

ボート造りの中で、“組立”が完了するとボートの形はほぼできあがっています。ですが、この時点では右の写真のように、余分な部分がはみ出したままの状態です。この余分な部分を切り取り、成形していく工程が“カット”になります。

まずはノコギリでザクザクとおおまかにカット。初めて見る方は「えっ？ノコギリで切ってしまうの?!」と驚かれる場面です。その後、サンダー、ペーパーと道具を換えて、仕上げていきます。一番、神経を使うところはやはりガンネルの水平出しです。選手がリギングの際に基準とする部分なので、ここがずれているとリギング調節に影響してしまいます。桑野では何度も確認を重ねながら整えていきます。



お知らせ

* **中日本レガッタ、朝日レガッタに出店します!**

4/23~25 中日本レガッタ(愛知池)および5/1~4 朝日レガッタ(琵琶湖)の両大会に桑野ブースを設置します。パーツやWinTechグッズの販売も行います。なお、ご購入予定のパーツがございましたら、なるべく事前にお知らせ下さい。

* **5月の連休は桑野の工場見学へ!**

朝日レガッタ期間中、堅田工場を稼働しています。琵琶湖へ来られた際は、ぜひお立ち寄りください!

【4月/26 27 28 29×30 5月/1 2 3 4 5×6×7×8×9×10~通常営業】 : 営業日 × : 休業日

* **LOHAS準大賞 受賞!**

滋賀経済同友会主催の滋賀 LOHAS 大賞の選考で、桑野造船が「LOHAS 準大賞」を受賞しました。この賞は滋賀県内で、LOHAS 志向(健康と持続可能なライフスタイル)に関連する事業実績を有している事業者に与えられる賞です。

* **テレビ大阪 NEWS BIZ「企業群像」で紹介されました!**

技術やシェアで「No1」を誇る関西のユニーク企業を紹介する番組です。桑野造船がアテネ艇や小径オールを創る上で、社外から多くの協力をいただいたことに触れ、「資金集めには夢を語れ」が社長語録としてピックアップされました。

* **クレジットカード VISAも使用可能になりました**

ボート・オールなど、高額商品ご購入に便利なクレジットカードで、このたびVISAの取扱いも開始しました。ぜひ、お役立て下さい。取扱可能なカード種類は以下の通りです。ご利用方法は弊社までお問い合わせください。【VISA、Master Card、JCB、AMEX、ダ付ス それぞれ1回払い、分割払い(ダ付ス除く)、ボーナス払いに対応。】



BOAT TIMESの配信停止をご希望される方は、お手数ですがFAX (077-573-8002)又はE-Mail (kuwano@k-boat.co.jp)で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート・カヌー関係者へお渡しください。